



球春到来!!

北海道ボールパークFビレッジ・エスコンフィールドHOKKAIDOを訪ねて

会報・ホームページ委員が調査しました!

大雪に見舞われた長い、長い冬も終わり、待ちに待った春が来ました。皆さんそれぞれ、思い思いに何をしようかとワクワクしていることと思います。

中には、春から新たなスポーツをやってみようという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

どのようなスポーツでも、するのも楽しいですし、観るのも楽しいものです。

今回ご紹介させていただきたいのが、今話題の北広島市の北海道ボールパークFビレッジにある「エスコンフィールドHOKKAIDO」(以下、エスコンフィールド)です。

プロ野球北海道日本ハムファイターズの本拠地として2023年にオープンし、早3年が経ちました。

昨シーズン、北海道日本ハムファイターズは、パリーグ2位ということで、優勝まであと一歩でした。

2年連続2位でしたので、今年こそは2016年以来、10年ぶりの優勝、そして日本一ということで、非常に期待も高まっているところです。

エスコンフィールドには何度も足を運んだという方もいらっしゃると思いますが、その魅力に迫るとともに、発展著しい北海道ボールパークFビレッジの現状も見えてきました。

エスコンフィールドに向かって行くと、茶色い屋根が結構遠くから見えます。実際に到着し、入り口の前に立ってみると、遠くから見るとは違い、その存在感に圧倒されます。(写真1)



写真1  
エスコンフィールドHOKKAIDO入口

会報・ホームページ委員 菊池 栄仁

特別企画 バックナンバーはこちら





写真2 北広島市 川村裕樹副市長



写真3 日差しが入るスタジアム

今回同行して下さったのが、北広島市の川村裕樹副市長です。(写真2)

まずはエスコンフィールドの中から案内してもらいました。

エスコンフィールドは、地上6階、地下2階建て、スライド式開閉式ルーフを備え、天然芝フィールドのスタジアムで、座席数は約30,000席あり、約35,000人を収容できます。

天然芝ですので、スタジアム内に入ると、ふんわりと芝の香りが漂ってきて、心地よくとてもリラックスできます。

フィールド内に降り立ち、バックネット側からフィールド全体を見渡してみると、その広さに圧倒されるとともに、グラウンドの土の茶色、芝の緑、差し込んでくる日の光が相まって感動すら覚えました。

スタジアムのセンターバックスクリーン方向が一面、ガラスの壁、世界最大のガラスウォールとなっていて、日差しが入ってくるのでスタジアム内はとても明るくなっています。(写真3)

実はこのガラスウォールは昨年、2025年に「スタジアムにおける最大の連続したガラスファサード」としてギネス世界記録に認定されております。

世界には約6,000もの球場(スタジアム)があるという中でのギネス世界記録ですから、身近にあるのがとても驚きです。是非一度足を運んでそのすごさを感じていただきたいと思います。

フィールド内の広さは、左翼98m、右翼100m、中堅122mあります。

天井ルーフは開閉式と申しましたが、その屋根の一番高いところまでは、地上からなんと約70メートルもあるとのことです。

観戦席は階ごとに、FIELD LEVEL (フィールドレベル、1階席)、MAIN LEVEL (メインレベル、2階席)、STAR LEVEL (スターレベル、3階席)と分かれており、席ごとにそれぞれ見え方は異なりますが、どの席からでもフィールド内が見やすく見渡せるようになっているのが特徴であります。



写真4 七つ星横丁



写真5 そらとしばbyよなよなエール



写真6 北海道日本ハムファイターズ選手の壁画

エスコンフィールドは、ただ野球を観るだけという施設ではないのです。

野球観戦しながら飲食を楽しむ、飲食をしながら野球観戦を楽しむなどというように、野球の試合だけでなく、エスコンフィールドという場所を楽しむ、そこで過ごすひとときを楽しむというように、今までになかった楽しみ方を出来るところです。

MAIN LEVELの三塁側には、日本全国から選りすぐった名店10店舗が軒を連ねる横丁エリア「七つ星横丁(ななつぼし・よこちょう)」があります。(写真4)

ここは試合前、試合中はもちろん、試合終了後も営業している店がありますので、晩御飯を食べたり、試合観戦に来て、同じファイターズファン同士で意気投合した方がいれば、試合終了後も一緒に語り合ったりすることもできます。

センターバックスクリーンには、フィールドが一望できるクラフトビール醸造レストラン「そらとしばbyよなよなエール」があります。(写真5)

1階に醸造所があり、ここで醸造されたビールを購入して、2階ルーフのスペースでビールを堪能しながら、野球観戦を楽しむことができます。

その他スタジアム内には、ユニフォームなど様々なグッズを販売しているファイターズショップや、温泉、サウナ、宿泊施設を備えた「TOWER11」があり、思い思いの好きな形で野球観戦ができます。また、所々には選手の壁画もありますので来場の際には探してみてください。(写真6)

野球以外でも、2024年にはバスケットボールBリーグのレバンガ北海道の公式戦がエスコンフィールドで行われました。

来年2027年にはバレーボールSVリーグのオールスターゲームがエスコンフィールドで行われる予定になっています。

野球以外にも様々なスポーツの試合が開催されています。川村裕樹副市長も「野球以外にも色々なことを企画したい。」とおっしゃっていました。

次はどのようなスポーツ、イベントが開催されるのか楽しみです。

スタジアムの外にも、キッズプレイフィールドやアドベンチャーパーク、ベーカリー、ヴィラやグランピング等宿泊施設があり、野球の試合のある日はもちろん、試合のない日も老若男女問わず、一日楽しんで過ごすことができます。



写真7 工事中の施設



写真8 工事中の新駅

エスコンフィールドの周囲には、マンションやオフィスビルの建設が進んでおり、学校やJRの駅も新設される予定です。(写真7)

最寄りのJRの新駅ですが建設が始まっており、駅のホームや屋根の枠、駅からエスコンフィールドに向かう通路の橋脚などが姿を現しています。(写真8)

「北海道ボールパークFビレッジ」では、エスコンフィールドを中心とした街づくりを進めており、ここで生活していける、野球の試合がないときも足を運んで楽しいひと時を過ごせる「ビレッジ」、「ボールパーク」になっています。

いつかは住んでみたい、本当に「一つの街」という感じです。

まだまだこれから発展していくボールパークでもあります。

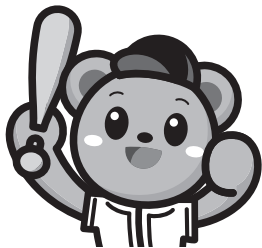
皆さん、ぜひ一度足を運んでみて、思いのひとときを過ごしてみたいでしょうか。

【協力】

- ・株式会社ファイターズ スポーツ&エンターテイメント
- ・北広島市川村裕樹副市長

【参考】

- ・北海道日本ハムファイターズ公式ホームページ
- ・北海道ボールパークFビレッジ公式ホームページ
- ・北広島市公式ホームページ



施設紹介

## エスコンフィールドHOKKAIDO

所在地

〒061-1116 北海道北広島市Fビレッジ1番地

アクセス

- ・JR 札幌駅・北広島駅間 所要時間約17分  
新千歳空港駅・北広島駅間 所要時間約20分

- ・バス JR北広島駅より 所要時間約5分  
JR新札幌駅より 所要時間約25分  
新千歳空港より 所要時間約55分

※試合開催日にはJR野幌駅などからも運行される場合があります。

- ・車 札幌方面(札幌市中心部)から約40分  
新千歳空港から約40分

- ・徒歩 JR北広島駅より 所要時間約19分